

青年部報

平成23年10月26日

発行:(社)北九州市

私立保育園連盟

青年部会

発行人:山本 博文

編集人:鷲峰 康尚

橋原 法道

《青年部会 部長挨拶》

山本 博文(別所保育園)

今年度四月より、北九州市私立保育園連盟青年部会の部長を務めさせていただいております。八幡西区・別所保育園の山本でございます。

青年部会では、連盟の研修はもとより、部内での研修も行い青年保育者としてお互いに研鑽や交流を重ねており、連盟の各行事にも積極的に参加させていただいております。

政権交代を受けて、子ども・子育て新システム検討会議で基本制度案要綱がしめされています。幼保一体化を含めた新システムでの企業参入による市場化・大都市での待機児童解消・二重行政の解消など、現行保育制度が大きく方向転換されようとしている現在、私たち保育者は、子どもの豊かな育ちを守るために現行制度の何を守り、何を拡充させなければならないのかを考えなければならぬではないでしょうか。

私たち北九州市私立保育園連盟青年部会は、積極的に自らの貢献による活力ある青年保育者でありたいと願い「子どもの視点」で子どもたちを育てる保育園が社会を支える一部となるように、更なる飛躍を目指し活動してまいります。

青年部員相互に積極的な活動に務めてまいりますので、ご指導をお願いすると共に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



《活動報告》

四月二八日	総会
五月二二〜一三日	全私保連青年会議 第一回幹事会・研修会
六月十日	例会 及び 部内研修会
六月一五	第五回全国私立保育園研究大会
〜一七日	兵庫大会
六月二三	第五回大都市社会福祉施設協議会
〜二四日	北九州市大会
六月二九日	ソフトボールを通じての交流会
七月二二日	例会 及び 部内研修会
七月二四日	保育まつりへの協力
八月七日	わっしょい百万夏まつりへの協力
八月二九〜三〇日	全私保連青年会議 第二回幹事会・研修会
九月九日	例会
十月五日	青年部会主催研修会
十月一三日	第三一回全私保連青年会議
十月一七	全私保連青年会議
〜一八日	京都市大会事前訪問
十月二一日	例会
十月二八日	青年部会主催研修会
十一月二〜三日	北九州市保育研修大会への協力
十一月十	第十三回全国私保連青年会議
〜十一日	九州ブロック 宮崎大会
十一月十七	第三十回九州私立保育園研究大会
〜十八日	北九州大会
十一月二四〜二五日	全私保連青年会議 第三回幹事会・研修会
一月	全私保連青年会議 特別セミナー
二月一五日	全私保連青年会議 第四回幹事会・研修会
二月十六	第三十一回全私保連青年会議
〜十七日	京都大会
二月	青年部会研修会・OBとの懇親会
三月	総会
毎月	例会
年数回	研修会

《活動予定》

《 総 会 》

〈日 程〉平成二十三年四月二十八日

〈場 所〉レインボープラザ五階会議室

〈内 容〉部長挨拶・議長選出・平成二十二年度

事業報告・収支決算報告・その他の議

題・その他

〈参 加〉20名(内委任状2名)

四月二十八日、レインボープラザにおいて、平成二十三年度青年部会の総会を開きました。

議長には、本城西保育園・橋原法道先生を選出し、円滑に議事が進められ、無事平成二十二年度事業報告・収支決算を議決することができました。

本年は、役員改選の年であった為、新役員としての初めての総会であり、会議としても引き締まったものとなりました。

北九州市保育関係の皆様には、いろいろのご迷惑をおかけすることもあると思いますが、本年もよろしくお願い致します。



【保育まつり】

〈日 程〉平成二十三年七月二十四日

〈場 所〉到津の森公園

夏の快晴のなか、昨年雨天中止となりました保育まつりが、到津の森公園にて無事開催されました。当日青年部会も朝の準備、メイン会場への誘導、緊急アピール時の横断幕持ち、記念品配り等のお手伝いをさせて頂きました。



【わっしょい百万夏まつりへの協力】

〈日 程〉平成二十三年八月七日

〈場 所〉北九州市役所前・小文字通り

八月七日、毎年恒例のわっしょい百万夏まつりが開催され、今年も保育所連盟のサポート役として、青年部会も協力させて頂きました。

主な役割としては、休憩時のお茶配りですが、部員も保育士の先生方と一緒に踊り、楽しく参加することができました。



【部内研修会①】

〈日 程〉平成二十三年六月十日

〈場 所〉レインボープラザ四階会議室

〈内 容〉防災について

今回の研修は、防災をテーマに東日本大震災において、保育所で保育中だった園児や職員で避難時に亡くなった人がいなかったことの新聞記事を読み合わせました。

記事には、「子どもたちを守るといふ職業意識の高さが、機転をきかせた避難につながった」とあり、私たちも今一度、防災への意識を高めるとともに、各園での取り組みについて話し合いました。

【部内研修会②】

〈日 程〉平成二十三年七月二十二日

〈場 所〉レインボープラザ五階会議室

〈内 容〉人権学習

今回の研修は、DVDによる人権学習を行いました。内容としては、主に普段私たちが何気なく行っている行動や態度、またそんなつもりで口にしたのではない言葉の中にも人権に係るものがあるというものでした。

DVD鑑賞後、部員一同で話し合い、部員の多くが、知らず知らずのうちに思い当たるふしがあると感じ、今後改善していかなければと話していました。

【青年部会主催『新会計基準について』の研修】

〈日程〉平成二十三年十月五日

〈場所〉レインボープラザ 七階

〈講師〉玉城税理士事務所 玉城博志税理士
〈内容〉「新会計基準の概要について」

去る十月五日、青年部会主催のもと、(社)北九州市私立保育園連盟各保育園の園長先生・所長先生方に参加いただき、玉城税理士事務所玉城博志税理士を講師に招いて『新会計基準の概要について』の研修会を開催致しました。

この研修会では、新たに導入される新会計基準における移行対策と実務解説についての内容や「社会福祉法人会計基準の改正点の解説」「新会計基準への移行準備」について、玉城税理士が概要資料を基に講演していただきました。

具体的には、「現行基準からの主な改正点」、「国庫補助金等特別積立金の取扱いの変更」、「新しく導入された手法

(「1年基準・時価会計」)、「新会計の移行時には何が必要か(事業種別ごとの注意点等)」についての説明・解説をしていただきました。

また、(株)サーヴ九州営業所さんより「新会計基準に関する厚労省通知PDFのご案内」の資料を提供していただきました。



【青年部会部員紹介】

今号では、5人の部員をご紹介させていただきます。皆さんまだ顔と名前が一致していない部員もいるかと思えますので、この機会にぜひ覚えてください。

- ① 自己PR等
- ② 趣味、特技等
- ③ 思い出に残る保育や行事
- ④ これからの保育に対する心構え

西村 慎治 (みのり保育園)

① みのり保育園副園長、青年部会副部長の西村慎治です。A型、申年、おとめ座でUFOは信じます。また、嫁さんと子ども達が大好きな気持ちの優しい43歳です。



② 趣味は海外物のDVD鑑賞。(24いいし、プリズンブレイクもいいし、天国の階段もいいし、でもやっぱりチャンクムの誓いが中でも一番いい！王様から褒められるところが最高に気持ちいい。野いちごを食べさせるシーン泣けたよね！)

③ 思い出に残る保育や行事は、昨年行われました第30回記念大会全国私立保育園連盟青年会議北九州大会で、部員一同一致団結し成功させた研修会です。また、みんなが心配していた閉会式の挨拶を何とか言えた事！

④ これからの心構えは、もちろん「子どもたちの視点で」を忘れないよう気をつけて行きたい。

田中 信一郎 (幸神保育園)

① 青年部会副部長の、八幡西支部 幸神保育園園長の田中信一郎です。子年生まれ、B型、うお座の39歳です。



青年部会では、部長をサポートし、部員一同一致団結して活動できるように頑張っていきたいと思えます。宜しくお願いします。

② スポーツ観戦。特にプロ野球観戦が大好きです。家族でヤフードームにソフトバンクホークスの応援に行くと燃えますね。もう一つは魚釣りです。休日に子ども達と釣りに行くことが大好きです。

③ 青年部会では、昨年行われた「第30回全国私立保育園連盟青年会議 北九州大会」です。

個人的には、保育園での行事でいろいろとあるのですが、園長になってはじめて保護者の前であいさつをした時です。大緊張しました。

④ 自園の保育目標でもある「強く 明るく 元気な子」を目標に、心身ともに健康で、やさしさと思いやりのある明るい子どもに育つように頑張っていきたいと思えます。

橘原 義晃 (小倉北ふれあい保育所)

① 青年部会で、副部長兼宴会部長の橘原義晃です。

昼は職場で危機管理、夜は酒場で自己管理、管理美容師資格持ちの、走り出したら止まらない38歳夏男です。



② 家に帰ると、3人の子どもに囲まれ賑やかな日々を送っています。

楽しみな行事の一つに、「北友会」という小倉北支部青年部会OBの先生方と語らう会があります。1、2ヶ月に一度集まり今年で5年目を迎えます。

振り返ると、青年部会に入会して早12年の月日が経ちました。その間多くの出会いがあり、自分にとってかけがえのない財産となっています。これからも人との出会いを大切に頑張りたいと思います。

③ 青年部会の行事でいえば、やはり昨年行われた「第30回記念大会全国私立保育園連盟青年会議北九州大会」です。実行委員会を立ち上げ、委員長のもとそれぞれが役割を担い、一致団結して行った研修大会でした。

自分は、「記念式典事業」担当で大会終了後、全国青年会議の仲間たちと一堂に会して行った懇親会を開催したことが一番の思い出です。

④ 昨今、保育を取り巻く情勢は暗雲の中のような状況にある中、私たちは、変えていかなければならないもの、変えてはいけないものをしっかり見極め、大会テーマにも掲げた「子どもたちの視点で」(子どももの現

在が日本の未来)という根本的なものを見失うことなく、活動を行っていききたいと思っています。

また、平成24年度で、北九州市私立保育園連盟青年部会は、承認20年目を迎えます。先輩たちが築き上げてきたものを受け継ぎながら、さらに結束を深めていきたいと思っています。

伊賀良 昌宏 (花園保育園)

① 本年度より書記を務めております、花園保育園 伊賀良 昌宏です。青年部会に加入して、はや14年：いつの間にか40代に突入です。



② パソコンいじり、機械の修理。

保育園の備品が壊れるたびにホームセンターにて部品を調達して修理しております。今はホッタラカシにしていたシンビジウムのお世話に挑戦しています。咲くのは再来年か?!

③ 小さかった子どもたちがいつの間にか大きくなって卒園していく姿を見るたびに感慨深いものがあります。

運動会の途中で雨が降り出したので、中止しようとしていたところ、法被を着て準備をしていた子どもたちが目に涙を浮かべ口をそろえてやりたいと言いだし、雨の中を踊りました。思いつき踊りきったあと、ずぶ濡れの子どもたちが親たちの精一杯の拍手を受けていた姿が忘れられません。

④ 保育に関してはまだまだ勉強不足を感じています。子どもたちの今を最大限に活かせるような関わり方

ができるようになりたいです。

宮原 健輔 (栄美保育園)

① 園の方では、今年度より担任を外れ、事務的な仕事を行うようになり、また青年部会でも会計という責任ある職務を任せられ、少々の不安と期待の両方が入り



混じっておりますが、気持ち新たに邁進していききたいと思っております。

② 気持ちの良い季節となり、スポーツや山登りなど楽しみながら、子どもに負けない体力づくりをしていきたいと思っています。

③ 思い出は、受け持ちの子どもの卒園式です。年々涙腺が弱くなってきました。立派に卒園していく子どもたちの姿に力を頂いています。

④ 今後、どのような制度になるか不安であります。自分たちの都合のいいように制度を変えるようなことだけはしてほしくないと思うばかりです。子どもの笑顔は宝物です。子どもの豊かな育ちのため、これからも専門職として自らの専門性の向上を図っていききたいと思えます。

〈編集後記〉

今号では、新たな試みとして、部員の紹介ページを企画いたしました。皆さん青年部会のことはご存知でも、部員一人ひとりのことはあまりご存知ないのではないのでしょうか?今回は5名の部員ですが、次号以降も紹介ページを作っていければ:~と思っておりますので、楽しみに?~していただきたいと思います。